

3がみょうけんやま

平成31年
3月 日発行

羽ばたけ吉田っ子！

校長 服部 温 人

6年生は「旅立ちの月」です。5年生はリーダーの第一歩として、6年生を送る会の計画や運営を中心になって行いました。感謝の気持ちを込めて全校で「6年生を送る会」を行いました。どの学年からもあたたかい贈り物が届けられ、思い出の時間を作ることができました。とても心温まる会でうれしく思いました。

6年生は、学校生活のあらゆる場面でリーダーとなり、「吉田小学校の機関車」として活躍してくれました。1年生から5年生も、それぞれの学年の発達にふさわしく、たくましく成長してくれました。うれしさでいっぱいです。4月には「進級・進学」です。新しい学年へ向けて大きく羽ばたいてほしいと思います。

保護者の皆さまには、1年間、本校教育に多大なご協力いただき、ありがとうございました。

【新1年生1日入学】2月19日（火）

来年度吉田小学校の一員になる新入生22名を招待しました。1年生は、お兄さんやお姉さんらしく歓迎の会をすることができました。



吉田小学校の1日の様子や学習の様子を紹介したり、ランドセルの背負い方、学習用具のしまい方などを教えたりしながら和やかな雰囲気の中で行われました。また、紙芝居を見ながら先生の質問に手を上げて答えることもできました。短い時間でしたが楽しく交流しました。新1年生も喜んで、4月を楽しみにしているようでした。



【夢の教室5年生】2月7日（木）

JFAこころのプロジェクト推進室の高田保則さん（湘南ベルマーレ、横浜FC、ザスパ草津）と元なでしこジャパンの小林弥生さん（日テレベレーザ）、法師人美佳さん（浦和レッズレディース、アルビレックス新潟レディース）の3人が夢先生として5年生の授業をしてくださいました。

1時間は、体育館でゲームを中心に2時間目は教室で自分のサッカー人生で学んだことについての話をしてくださいました。子どもたちは



真剣に聴き入っていました。感想や自分の目標・夢をかなえるためにがんばりたいことをワークシートに書いてJFAこころのプロジェクト推進室に送りました。素晴らしい体験ができたと思います。

【心をはぐくむ茶道教室】2月26日（火）

吉田公民館で、毎年恒例の「心をはぐくむ茶道教室」がありました。18人の6年生が2つのグループに分かれ、日本の伝統文化である茶道を体験することができました。講師の末友先生から、茶室への入り方、抹茶やお菓子のいただき方、床の間にかけている「和敬清寂」の掛け軸の意味等を教えていただきました。「和」は調和を互いに楽しむこと。「敬」は自ら謙虚に他者を敬い、自然を敬い、先人達を敬うこと。「清」は清らかな心や清められた道具や茶室、「寂」は空や無といった禅の精神を表します。和菓子を食べお茶をたてていただくことを始めて体験する児童も多くいました。みんな緊張しながらも楽しく日本の伝統文化を体験していました。



【6年生を送る会】3月1日（金）

5年生を中心に計画を立てた全校集会「6年生を送る会」を行いました。各学年の出し物やプレゼントには、6年生に対する感謝の気持ちと「中学校でがんばってください。」という応援の気持ちがよく表れていました。



「在校生は卒業生のために、卒業生は在校生のために」「ひとりみんなのために みんなはひとりのために」のごとく、今年の「6年生を送る会」はとても温かさを感じるものでした。中学校に進学しても、吉田小学校の卒業生として自分らしさを発揮してがんばってほしいと思います。



【贈る言葉】卒業と進級に向けて

若竹の伸びゆくごとく子供らよ、
まっすぐに伸ばせ身をたましひを

（若竹の葉は日に映えて美しく、雨に濡れてまた美しい。そして、真っ直ぐに伸びた新緑の幹は清々しい。吉田小学校を巣立っていく18名の子ども達の成長と4月にひとつ上の学年に進級する子供達に若山牧水のこの詩を贈ります。）

